2021年度

学生募集要項

Student Guidelines for Applicants

21 院後

国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻

（博士後期課程）

武蔵野学院大学
大学院

３つのポリシー

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与方針）

本学では以下のような能力を身につけ研究成果をおさめ、かつ所定の単位を修得した学生は、修了が認定され、博士（国際コミュニケーション）の学位が授与されます。

①国際コミュニケーションの知識・理解
日中英語圏関係、日中英語圏比較文化、日中英語といった日中英語圏コミュニケーションの基盤となる分野に関する理解を深める一方、歴史的背景を踏まえると共に時代の流れを意識しながら良好な日中関係を築けるよう確かな見識を身に付けた人材。

②研究者としての汎用的技能
カリキュラムの多面的履修を通して、国際コミュニケーションの視点から日中英語圏に関する問題意識を高め、日中英米関係に深い理解と高い見識を備え、高度なコミュニケーション・スキルとして、語学を修得した上でメディアにおけるコミュニケーションの応用スキルを身に付け、研究者として問題を解決に導く能力を身に付けた人材。

③研究者としての態度・志向性
建学の精神「他者理解」に基づき、研究倫理を遵守し、研究者として研究計画・研究発表・研究報告・論文執筆に真摯に取り組む姿勢を身に付けた人材。

④総合的な研究経験を通しての創造性と独自性
３年間にわたる履修及び研究指導を通して身に付けた専門的な知識を基に、日中英語圏コミュニケーションの視点からの研究をまとめた博士論文が、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを統合し、これまでの先行研究を踏まえ、十分な実証が行われ、確かな見識を身に付けた人材。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成の方針）

カリキュラム・ポリシーとは簡単に言えば、本学の建学の精神、教育理念、養成する人材像を実現するための基本的な考え方を具体化したもの。以下のような方針に基づいて博士後期課程のカリキュラム（教育課程）を編成しています。

①実践的で高度なコミュニケーションの研究に重点を置き、日中英語圏の文化や言語、日中英語圏関係の深い理解を目指す人材を養成するため、コミュニケーション関連研究科目、言語研究科目、文化研究科目を配置する。

②コミュニケーション関連研究科目では、国際関係の歴史的背景や国際的視座が求められ、顕著にコミュニケーションの影響を受けるビジネスにおけるつながりも含めて、多面的で広範な国際コミュニケーションの諸相について、理論的に見識や研究が深められる科目を配置する。

③言語研究科目では、高次元のコミュニケーションを可能にすることを前提とした日本語・中国語・英語の変遷について歴史的経緯を十分踏まえたうえで意思伝達機能を究明する科目を配置する。

④文化研究科目では、コミュニケーションの底流にある文化に関する高度な素養と深い洞察力を涵養する日本文化、中国文化、英語圏文化に関連する科目を配置する。

⑤勤労観、職業観、研究者としての姿勢を身に付け、それぞれが直面するであろう様々な課題に柔軟にかつたくましく対応し、社会人・職業人・研究者として自立していくことができるようにするものとして研究指導はキャリア教育を担うものと位置付けた。

⑥カリキュラム・ポリシーをさらに具現化するため、履修系統図として、日中研究、日英語圏研究、日中英語圏研究の3つを想定した。

⑦これまで身につけた実践的で高度な国際コミュニケーションの研究に重点を置き、日中英語圏の文化や言語、国際関係の深い理解と見識を統合し、院生が最終的に博士論文として結実できるよう、研究指導教授により細やかな研究指導を行う。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

本学では入学試験形態によりアドミッションポリシーをそれぞれ設けています。

教育目的
建学の精神「他者理解」に基づき、広い視野に立って学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて高度な知識基盤社会を支える人材の育成を図ると共に、高度な学術研究への道を開き、もって我が国及び国際社会の発展と文化の進展に寄与することを目的とする。（本大学院学則第１条より）

求める人材像
①知識基盤社会を支える高度な知的素養を備えようとする人材。
②国際感覚を持ち、国際的舞台や大学研究機関で研究者等として活躍しうる知識、行動力ならびに日中英語圏に関するコミュニケーション能力を有し、もって知識基盤社会をリードする高度な学識を備えようとする意欲のある人材。
③高度なコミュニケーション・スキルとして、語学を修得した上で日中英語圏の文化的、政治的、経済的背景を、高度なレベルで理解、研究し、「他者理解」に基づく「共生的社会」を構築していこうとする問題意識を持ち多面的な日中英語圏の交流や相互の発展を企図しようとする人材。
④「国際コミュニケーション」を掲げ、学際的な教育・研究を実施し、その教育・研究の専門家を目指す人材。

入学選抜方法
武蔵野学院大学大学院では国際感覚を持ち、国際的舞台や大学、研究機関等で研究者として活躍しうる学生の受け入れを図るべく、多様な入学者選抜方法を設ける。上記の「求める人材像」を踏まえ、教育目標達成にそって各選抜方法では以下の点を評価する。

○各選抜については、３ページ以降をご参照ください。

研究内容について

自分が取り組む研究内容と上記の人材像が、整合性において妥当であるかどうか。自分が取り組む研究テーマを指導する研究指導教授がいるかどうかも、事前によく確認してください。

個人情報の取り扱いについて

本学では、個人情報については個人のプライバシーを保護するため、「個人情報に関わる法律」に基づき慎重に取り扱っています。出願及び入学手続きにおいてご記入いただいた氏名、住所、生年月日等の個人情報については、入学試験の実施、合格発表、入学手続き及びその他の付随する業務を処理するためにのみ利用します。

また、入学手続きをされた方については、上記の個人情報をクラス編成等の教務事務等で利用するとともに、学友会・父母会へ譲渡します。入学後の個人情報の取り扱いについては、オリエンテーション等で説明を行います。

※留学生の募集要項については別冊がありますので、間違いのないようにしてください。

目　　次

国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻
（博士後期課程）

1　　専攻および募集定員 …… 02

2　　募集人数・出願期間・試験日程等一覧 …… 02

3　　出 願 資 格 …… 03

4　　出願書類等 …… 05

5－1 出 願 方 法 …… 06

　　2 試験日時・試験科目・配点等 …… 06

　　3 受　験　料 …… 06

　　4 試 験 会 場 …… 06

6－1 合 格 発 表 …… 07

　　2 入 学 手 続 …… 07

7－1 学　納　金（入学金・授業料等）…… 07

　　2 そ　の　他 …… 08

8　　身体に障害のある者の出願 …… 08

9　　入学試験受験資格審査を希望する者 …… 08

■1　専攻および募集定員

研究科　専攻	募集人数	修業年限
国際コミュニケーション研究科 国際コミュニケーション専攻 （博士後期課程）	3名	3年

■2　募集人数・出願期間・試験日程等一覧

試験区分	回	募集人数	選考方法	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
学内進学者	Ⅰ	若干名	・英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択（語学試験は母語を除く） ・小論文 ・面接 ・書類審査	2020年 10月20日(火) ～ 10月30日(金)	2020年 11月7日 (土)	2020年 11月12日 (木)	2020年 11月26日 (木)
	Ⅱ			2021年 1月19日(火) ～ 1月26日(火)	2021年 2月3日 (水)	2021年 2月8日 (月)	2021年 2月22日 (月)
一般	Ⅰ		・英語、日本語、中国語、資料読解のうち2科目選択（語学試験は母語を除く） ・小論文 ・面接 ・書類審査	2020年 10月20日(火) ～ 10月30日(金)	2020年 11月7日 (土)	2020年 11月12日 (木)	2020年 11月26日 (木)
	Ⅱ			2021年 1月19日(火) ～ 1月26日(火)	2021年 2月3日 (水)	2021年 2月8日 (月)	2021年 2月22日 (月)
社会人	Ⅰ		・小論文 ・面接 ・書類審査	2020年 10月20日(火) ～ 10月30日(金)	2020年 11月7日 (土)	2020年 11月12日 (木)	2020年 11月26日 (木)
	Ⅱ			2020年 12月16日(水) 2021年～ 1月5日(火)	2021年 1月9日 (土)	2021年 1月14日 (木)	2021年 2月4日 (木)

※窓口受付　　平日　9時～16時　　土曜日　9時～13時
日曜日・祝日および12月28日(月)～1月4日(月)、1月16日(土)は、受付をいたしません。

※郵送の場合　　締切日必着

※外国人留学生選抜は、外国人留学生用募集要項（別冊）で選抜方法等を確認してください。

◎授与する学位

博士（国際コミュニケーション）

Doctor of Philosophy in International Communication

■3　出願資格

☆学内進学者選抜

アドミッション・ポリシー

本大学院、博士前期課程の国際コミュニケーション専攻において、教育・研究を十分理解し、明確な目的意識をもって大学院生活を送り、「国際コミュニケーション」に関する専門的知見を高めてきたかを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、日本語、中国語、資料読解うち2科目選択（語学試験は母語を除く）、小論文、面接、書類審査を課す。

必要条件(下記の条件を満たしている者。)

（1）武蔵野学院大学大学院博士前期課程の２学年に在籍する日本人学生で、2021年３月までに修了見込の者。

（2）武蔵野学院大学大学院博士前期課程を修了した日本人学生で、修了後２年以内の者。

☆一般選抜

アドミッション・ポリシー

本専攻の教育・研究目標を十分理解し、明確な目的をもって研究生活を送ることができるかを評価する。加えて、その基盤となる力としての語学力を確認する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと高度な学識を備えるという実践的観点から、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。英語、日本語、中国語、資料読解うち2科目選択（語学試験は母語を除く）、小論文、面接、書類審査を課す。

必要条件

下記の（1）～（9）のいずれかに該当する者。

（1）大学院博士前期課程（修士課程）を修了して修士の学位を有する、２年未満の者および2021年３月までに大学院博士前期課程（修士課程）修了見込の者。

（2）修士の学位または専門職学位を授与された者または2021年３月までに授与される見込みの者。

（3）外国において修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および2021年３月までに修了見込の者。

（4）文部科学大臣の指定した者。

（5）外国の学校が行う通信教育において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。

（6）我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学（大学院相当の日本校））を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者。

（7）国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者。

（8）大学等を卒業し、大学、研究所等において２年以上研究に従事した者で、本大学院において修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者。

（9）本大学院において、個別の入学資格審査により、大学院を修了し修士の学位を修得した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年４月１日までに満24歳に達する者。

※前記（8）、（9）については事前審査が必要ですので、出願期間開始日より６週間前までに教務部入試係までお問い合わせください。

☆社会人選抜

アドミッション・ポリシー

社会人として培った経験、その経験から得たコミュニケーションの力や積極的に物事を理解しようとする意欲、明確な問題意識をもって研究生活を送ることができるかなどを評価する。知識基盤社会を支え、高度な職業的舞台で展開していくスキルと知識素養を備えるという実践的観点から、研究に従事でき、かつ、社会人としての経験を生かし、研究者として自立でき、博士論文をまとめることができる人材を求める試験。小論文、面接、書類審査を課す。

必要条件

下記の条件を満たしている者。

（1）大学院博士前期課程（修士課程）を修了して修士の学位を有し２年以上が経過した者、または「一般選抜」の必要条件（2）～（9）のいずれかに該当する者で、２年以上の職業その他の社会的実務経験を有すること。

■4　出願書類等

出願書類等	提出者	摘　　要
① 入　学　願　書	全　　員	・本大学院所定用紙 ・写真　縦４㎝×横３㎝（上半身、正面、無背景）３カ月以内に撮影したものを指定欄に貼付すること。（３枚とも同一のもの）
② 入学志願者調書	全　　員	・本大学院所定の「入学志願者調書」表裏に記入すること。
③ 研 究 計 画 書	全　　員	・原則として本大学院所定の「研究計画書」表裏に記入すること。ただし、本大学院所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、各自パソコン等で作成した研究計画書の提出を認める。その場合はＡ４表裏２枚を厳守すること。
④ 成 績 お よ び 単位修得証明書	全　　員	（出願前３カ月以内に発行されたもの） ・最終出身大学・大学院作成のもの１通。出身大学・大学院に編・転入学した者は、それ以前の短大・大学・大学院の成績証明書も添付のこと。
⑤ 大学院修了証明書 ま た は 修了見込証明書 ・修士学位記コピー	全　　員	・出身大学院作成のものを１通。または最終出身校作成のものを１通。【大学院（博士前期課程、修士課程）を修了した者と同等以上の学力があると認められる証明書】 ・修士学位記コピー１部（修士学位取得者）
⑥ 職務経験報告書 在職証明書	社 会 人	・原則として本大学院所定の「職務経験報告書」に記入すること。なお、記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用すること。「在職証明書」を合わせて提出すること。
⑦ 受　　験　　料	全　　員	・本大学院所定の受験料（30,000円）振込用紙に住所、氏名等を記入し、入学願書（副票）に取扱銀行収納印の押印を受けること。

出願上の注意事項

（１）出願書類等に不備がある場合には受理しないことがあるので、十分注意してください。

（２）出願書類等は、返還いたしません。また、願書受理後は、原則として記載事項の書き換え・変更は認めませんので、記入漏れのないように確認してください。

（３）一旦納入した受験料については、返還いたしません。

（４）出願書類等に事実に反する記載等があった場合は、受験および合格を取り消すことがあります。

（５）修士論文のコピーを提出してもらう場合があります。（後日返却いたします。）

■５－１　出願方法

○本大学院窓口受付

平　　日　　９：00～16：00

土 曜 日　　９：00～13：00

※日曜日・祝日および12月28日(月)～1月4日(月)、1月16日(土)は、受付をいたしません。

○郵　　送

速達郵便で出願期間内必着にて送付してください。

■５－２　試験日時・試験科目・配点等

○試験日時

日　　程　　２ページの一覧表参照

開始時間　　午前９時30分（試験開始20分前までに登校してください。）

※遅刻をした場合、原則として試験開始後30分を経過した場合、受験を認めません。

※受験票、筆記用具、昼食を持参してください。 受験者が多い場合は終了時間が遅くなる場合があります。

○試験科目・時間割・配点等

学内進学者選抜

※学内進学者選抜及び一般選抜における「英語」「日本語」「中国語」「資料読解」試験では辞書（2冊）の使用を認めますので、各自で持参してください。
電子辞書やスマートフォン等の使用は不可とします。
辞書の貸出は一切いたしません。

時　　間	科　　目	配　点
９時30分 ～ 11時30分	英語、日本語、中国語、資料読解のうち２科目選択(語学試験は母語を除く)	200点（各100点）
12時30分 ～ 13時30分	小 論 文	100点
13時40分 ～	面　　接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査（研究計画書等）の配点は 100 点。

一般選抜

※学内進学者選抜及び一般選抜における「英語」「日本語」「中国語」「資料読解」試験では辞書（2冊）の使用を認めますので、各自で持参してください。
電子辞書やスマートフォン等の使用は不可とします。
辞書の貸出は一切いたしません。

時　　間	科　　目	配　点
９時30分 ～ 11時30分	英語、日本語、中国語、資料読解のうち２科目選択(語学試験は母語を除く)	200点（各100点）
12時30分 ～ 13時30分	小 論 文	100点
13時40分 ～	面　　接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査（研究計画書等）の配点は 100 点。

社会人選抜

時　　間	科　　目	配　点
９時30分 ～ 10時30分	小 論 文	100点
10時40分 ～	面　　接(面接用紙記入を含む)	100点

※書類審査（研究計画書等）の配点は 100 点。

外国人留学生選抜

留学生用の募集要項で試験科目、時間割を確認してください。

※各入学試験では、受験者が最近読んだ研究に関する書籍、論文等について問う場合がありますので、ご承知おきください。（執筆者、書名等をしっかりと明示できるようにしてください。）

■５－３　受験料

○３０，０００円

※郵送の場合は、本要項添付の振込用紙を用い、銀行より必ず出願期間内に振り込んでください。

※本大学院窓口で納入する場合も、本要項添付の振込用紙を使用してください。

■５－４　試験会場

○武蔵野学院大学 大学院内　　埼玉県狭山市広瀬台3－26－1

■６－１　合格発表

○２ページの一覧表の合格発表日の欄参照

本人宛に郵送通知（合格発表日に発送）し、学内掲示および電話での合否確認はいたしません。
合格者には、入学手続書類を同封します。

■６－２　入学手続

＊２ページの一覧表の入学手続締切日までに、別表に記載してある学納金を本大学院所定の振込用紙で振り込んでください。

■７－１　学納金（入学金・授業料等）

（単位：円）

	全額納入の場合	前期分のみ納入の場合	後期分	備考
入学金	180,000	180,000	―――	◎ 期間内に初年度合計916,020円もしくは前期分560,020円を所定の振込用紙で振り込んでください。 ◎ 前期分のみを振り込んだ場合、後期分は2021年９月末日までに納入していただきます。 ◎ 入学を辞退する場合は、2021年3月31日(水)12時までに所定の書式に従って書面で申し出てください。 申し出があった場合は、受験料・入学金を除く学費を返却します。(返却に要する振込手数料は受験者負担となります。） ◎ 入学手続期間内に初年度合計金額または前期分のいずれかを振り込まない場合は合格を取り消します。
授業料	530,000	265,000	265,000	
施設費	170,000	85,000	85,000	
小計	880,000	530,000	350,000	
学友会入会費	20,000	20,000	―――	
学友会費	12,000	6,000	6,000	
校章代	400	400	―――	
諸経費	3,620	3,620	―――	
小計	36,020	30,020	6,000	
合計	916,020	560,020	356,000	

＊本学大学院（修士課程）（博士前期課程）に在学もしくは修了して博士後期課程に合格した者は、入学金が免除されます。
＊本学の学友会に入会していた者は、「学友会入会費」を除いた額を支払うことになります。
＊「諸経費」：前年度の実績「学生教育研究災害傷害保険((財)日本国際教育支援協会)」(2,600円)、「学研災付帯賠償責任保険((財)日本国際教育支援協会)」(1,020円)を合わせた費用です。差額が出た場合は、入学後に精算いたします。
＊保健衛生費（健康診断費）は別途徴収いたします。（前年度実績：2,200円）
＊２・３年次は、上記の表の費用から「入学金」「学友会入会費」「校章代」「諸経費」を除いた額が必要となります。
＊長期履修をご希望の方は、別途お問い合わせください。
＊平成19年１月４日から、本人確認手続きに関する法令の改正により、金融機関において10万円を超える現金の振り込みを行う場合には、本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポート等）の提示が必要となります。（ＡＴＭでは、10万円を超える現金の振り込みができません。）
＊入学を辞退する場合は、本大学院事務局に申し出て、所定の書類を受け取ってください。

■7－2　その他

＊奨学金については「日本学生支援機構」その他修学資金として「生活福祉資金」、地方自治体や民間団体の奨学金制度や、本学独自のもの等があります。詳細につきましては本学奨学金窓口までお問い合わせください。

＊日本政策金融金庫「国の教育ローン」を利用することもできます。こちらのローンは日本学生支援機構の奨学金と重複して利用できます。詳しくは 0570－008656（教育ローンコールセンター）もしくは、ホームページをご参照ください。

■8　身体に障害のある者の出願

○入学志願者との事前相談

本大学院に入学を希望する者で、身体に障害のある者（学校教育法施行令第22条の３に定める程度の障害を身体に有する者）は、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合がありますので、出願の２週間前までにあらかじめ下記の相談申込書類（様式任意）を提出し、本大学院と相談してください。

① 障害の種類・程度
② 受験上および修学上の配慮を希望する事項
③ 出身学校でとられていた特別措置
④ 日常生活の状況
⑤ 障害に関する医師の診断書（写しも可）

なお、必要な場合は、志願者、またはその立場を代弁し得る出身学校関係者との面談を行います。面談を希望する場合は事前に本大学院教務部に連絡してください。

○受験の際の介助

身体に障害のある者が受験する場合、試験会場での車椅子の補助等の介助は本大学院で行います。

■9　入学試験受験資格審査を希望する者

（■3　出願資格 の ☆一般選抜 の必要条件（8）、（9）および ☆社会人選抜で受験する場合）

本大学院の各選抜の出願期間の６週間前までに申し出てください。

所定の受験資格認定申請書を送付いたします。なお、審査には原則として面接を行います。詳細は本大学院教務部にお問い合わせください。

該当するものに〇印をつけてください。

出願書類	②

試験方式	学内進学者 ・ 一 般 ・ 社会人

※ 受験番号	

2021 年度 武蔵野学院大学大学院

国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）入学志願者調書

フリガナ		性　別	生　年　月　日
氏　　名		男・女	西暦　　年　　月　　日生 （満　　歳）
現 住 所	〒 ＴＥＬ　　（　　） 携帯電話　　－　　－		
本　　籍	都道府県	E-mail	@

保証人	父母または	氏名		続柄		職業	
		住所	〒 ＴＥＬ　　（　　）				

学歴	在 学 期 間（西暦で記入してください）	学校名、学部、学科、課程、専攻等
	年　月 卒業	中 学 校
	年　月 入学	高等学校
	年　月 入学・編入学	
	年　月 卒業（見込）・修了（見込）・退学	
	年　月 入学・編入学	
	年　月 卒業（見込）・修了（見込）・退学	
	年　月 入学・編入学	
	年　月 卒業（見込）・修了（見込）・退学	
	年　月 入学・編入学	
	年　月 卒業（見込）・修了（見込）・退学	

職歴	在 職 期 間（西暦で記入してください）	会社名、部署名等
	年　月（　　）	
	年　月（　　）	
	年　月（　　）	
	年　月（　　）	

学費負担者	主たる	氏名		続柄		職業	
		住所	〒 ＴＥＬ　　（　　）				

賞罰		修得語学	
専門学校、大学別科や研究生などに在籍している場合は、学校・コース名等を記入してください。			

〈記入上の注意〉

1）※印の欄は記入しないでください。
2）年号は西暦で記入してください。
3）ここに記載された個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。

入学志願理由

入学後の研究について	希望する指導教員名	第一希望	第二希望

研究テーマ：

研究計画概要(問題意識も含む)：

大学院博士前期課程(修士)の研究テーマ		指導教員名	

下記①～③のうち該当するものに○をつけ、大学院修士論文題名および概要を記入してください。
なお、②に該当する場合には、特に興味をもったテーマおよび概要を記入してください。

大学院で修士論文を　①提出した、または提出予定　②未提出、または制度なし　③特定課題

修士論文の題名または興味をもったテーマ：

概　要：

フリガナ		性　別
氏　　名		男・女

※　受験番号

出願書類	③

2021年度　**武蔵野学院大学大学院**
国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）

※ 受験番号	

研究計画書

フリガナ		性別	希望する指導教員名	第1希望	
氏名		男・女		第2希望	
研究テーマ					

１．その研究の意義

２．入学直後の取り組みを含めた研究計画

〈記入上の注意〉

1）※印の欄は記入しないでください。
2）入学志願者調書の「研究計画概要」を踏まえて、さらにその内容を深めて記載してください。
3）希望する指導教員名が未定の場合は空欄としてください。
4）研究計画書は**この用紙、表裏１枚におさめてください。**
5）この所定用紙で必要とされている形式どおりであれば、各自パソコン等で作成した研究計画書の提出を認めます。ただし、**Ａ４表裏２枚を厳守してください。**
6）ここに記載された個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。

フリガナ		性　別
氏　　名		男・女

※　受験番号

フリガナ		性　別
氏　　名		男・女

※　受験番号

出願書類	⑥

2021年度　**武蔵野学院大学大学院**
国際コミュニケーション研究科
国際コミュニケーション専攻（博士後期課程）

※ 受験番号	

職務経験報告書

フリガナ		性別	生年月日	西暦　　年　　月　　日生
氏　　名		男・女		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

〈記入上の注意〉

1）※印の欄は記入しないでください。

2）職歴のある方は、過去・現在の職歴およびその職名・職務内容・研究内容について全て記載してください。

3）記載事項が裏面以上になる場合は、本用紙の裏面をコピーして使用してください。

4）ここに記載された個人情報は、入学試験の実施、合格発表、入学手続、その他の付随する業務を処理するためにのみ利用し、本人の同意なくそれ以外の用途に用いたり、第三者に提供することはありません。

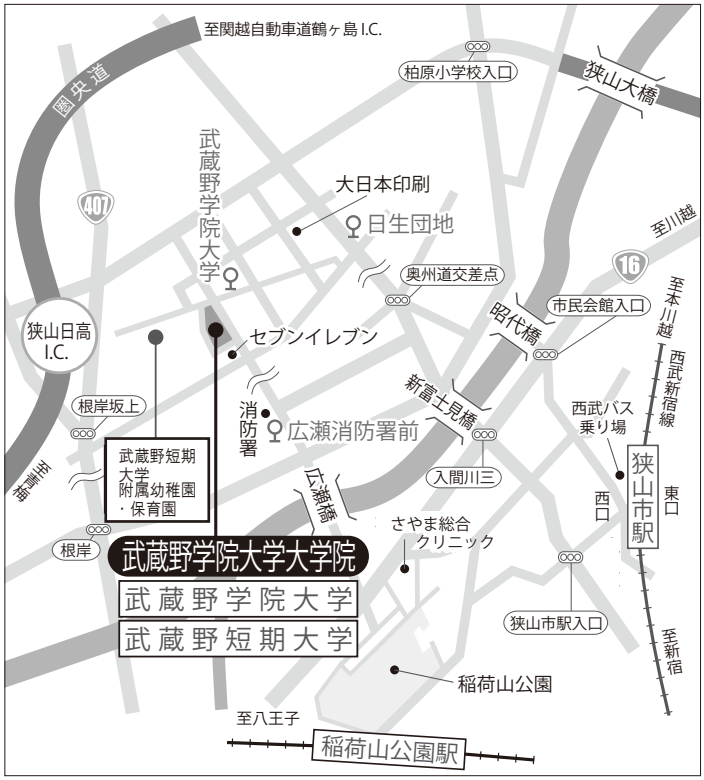
フリガナ		性　別
氏　　名		男・女

※　受験番号

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		

在職年月	西暦　　年　　月　～　西暦　　年　　月	
会社名等		常　勤　・　非常勤
職名・職務内容・研究内容		



交通アクセス

■鉄道（最寄り駅まで）
新宿・本川越から……西武新宿線→「狭山市駅」下車→西武バス/スクールバス
池袋・飯能・秩父から…西武池袋線→「稲荷山公園駅」下車→スクールバス
大宮・池袋から……JR川越線・東武東上線→「川越駅」下車→スクールバス

■西武バス（約15分）
「狭山市駅」より「武蔵野学院大学」行→終点下車
「狭山市駅」より「日生団地（つつじ野団地経由）」行
または「智光山公園（つつじ野団地経由）」行→「広瀬消防署前」下車 徒歩約10分

■スクールバス
7時台～19時台まで「狭山市駅」「稲荷山公園駅」「川越駅」と大学を結んでいます。
詳細は本学ホームページをご確認ください。

■自動車
圏央道 狭山日高インターから約５分
関越自動車道 川越インターから約20分

〒350−1328
埼玉県狭山市広瀬台3-26-1

武蔵野学院大学大学院
教務部　入試係

ＴＥＬ　０４（２９５４）６１３１
ＦＡＸ　０４（２９５４）６１３４
E-mail　kyoumu@u.musa.ac.jp
https://www.musashino.ac.jp